

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP http://www.miegyoren.or.jp/

(海況情報)2月15日調査時点
【水温】 8.4 ~12.0℃。 平年並みで推移。

【プランクトン】 桑名の一部、南勢、鳥羽(内湾)で発生がみられます。

【栄養塩量】
桑名、鈴鹿(下箕田、若松)で十分量。その他の地区で少なく~やや少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 -12cm ~ +23cm で推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>

津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5128

<南勢伊勢~鳥羽>

伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

<鳥羽>鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

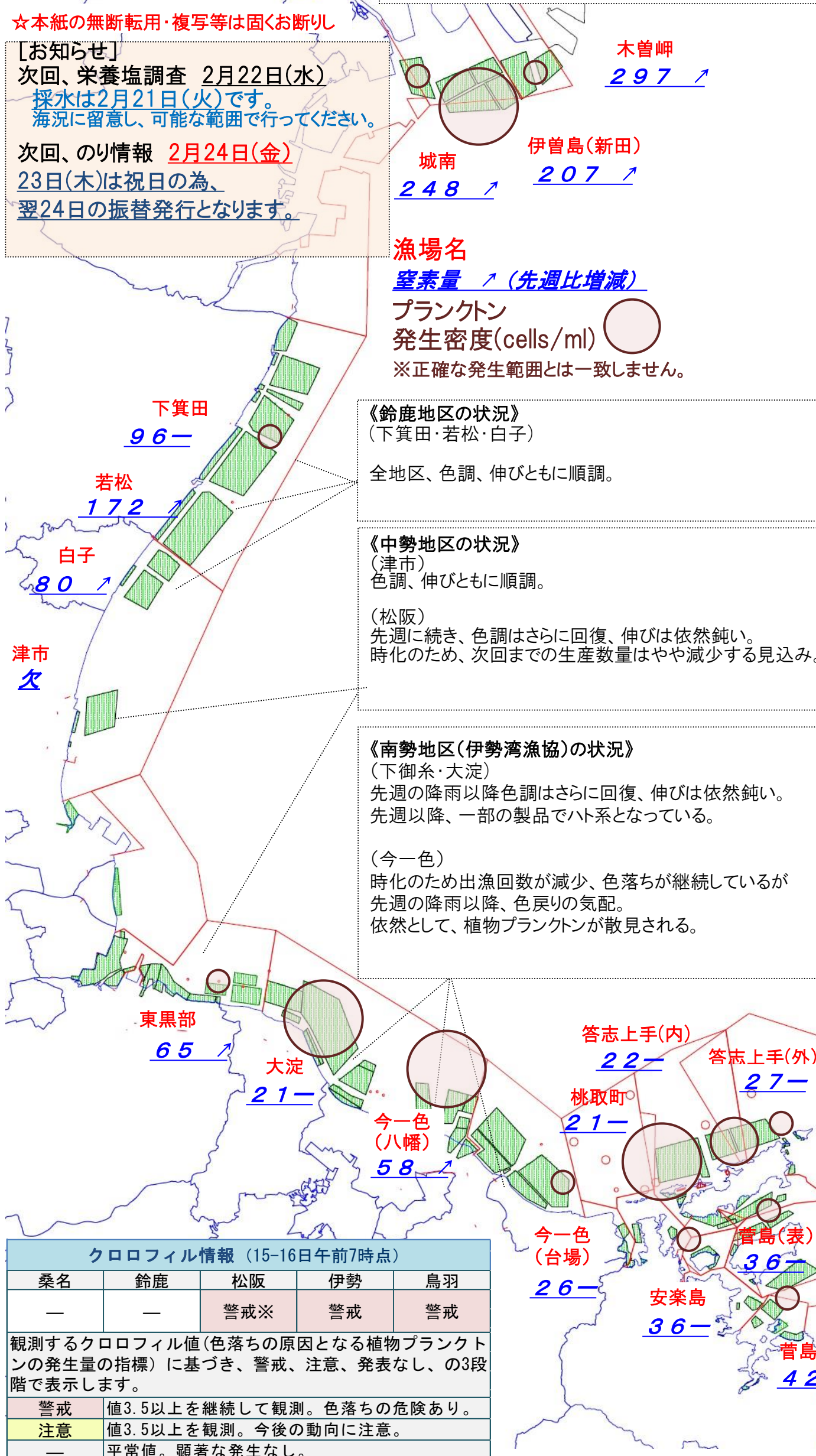
<試験分析等>

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

【お知らせ】
次回、栄養塩調査 2月22日(水)
採水は2月21日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

次回、のり情報 2月24日(金)
23日(木)は祝日の為、
翌24日の振替発行となります。



漁場名
窒素量 ↑ (先週比増減)
プランクトン
発生密度(cells/ml) ○
※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況》
(下箕田・若松・白子)
全地区、色調、伸びともに順調。

《中勢地区の状況》
(津市)
色調、伸びともに順調。
(松阪)
先週に続き、色調はさらに回復、伸びは依然鈍い。
時化のため、次回までの生産数量はやや減少する見込み。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況》
(下御糸・大淀)
先週の降雨以降色調はさらに回復、伸びは依然鈍い。
先週以降、一部の製品でハト系となっている。
(今一色)
時化のため出漁回数が減少、色落ちが継続しているが
先週の降雨以降、色戻りの気配。
依然として、植物プランクトンが散見される。

《桑名地区の状況》
(伊曾島・赤須賀)
全力生産中。色調は良いものの、伸びがやや鈍化。
時化のため出漁回数が減少、芽落ちもあり、次回までの
生産量はやや減少する見込み。

海況、注意点等
栄養塩微増、海況概ね現状維持。
南勢では色調回復中。
植物プランクトンは引き続き警戒。
県内漁場は概ね先週からの栄養塩増量維持、桑名、鈴鹿では大きく増量加している。また、南勢で確認されている植物プランクトンは減少傾向にあり、東黒部、大淀では時化以降色戻りが確認されています。一方で、現在は小潮期にあたり、晴れの日も続くため、プランクトン再増殖の可能性もあり、引き続き海況、プランクトン動向には注意して下さい。

全県的に伸び足鈍化。時化の影響もあり次回数量はやや減少する見通し。
先週末の時化以降、風の日が多く、各産地で出漁のできない日が多くなっています。一部漁場では時化による芽落ち、芽減りも発生しており、次回共販(2月24日)への出荷数量は当初予想からやや減少する見込みです。(16日時点およそ1,920万枚)

・ 共販結果 ・
2月10日(金) 第 6 回汐
()は昨年同期
枚 数 : 2,087万枚 (1,067万枚)
平均単価 : 25.25円 (10.49円)
最高値 : 130.39円
最安値 : 3.39円

《鳥羽地区の状況》
(桃取)
先週から色調はやや回復。伸びは鈍化。
一部で珪藻ヨゴレあり。酸処理で対応するも落ちにくい。
(答志)
西側漁場でやや色調低下、東側漁場で維持。
伸びはまずまず。一部で珪藻ヨゴレあり。
先日の時化前に摘採を敢行。
(菅島)
先週から色調はやや回復。伸びは依然鈍い。
一部で珪藻ヨゴレあり。
先日の時化前に摘採を敢行。

クロロフィル情報 (15-16日午前7時点)				
桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
—	—	警戒※	警戒	警戒

観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。

警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。
—	平常値。顕著な発生なし。

※過剰検出の可能性あり、近日中にメンテナンスを行います。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。